

令和元年（2019）年度
子どもの権利条約にもとづく
実感調査

《集計結果報告書》



川西市

前回(平成29年度)調査との集計の比較による主な特徴点

❖ A.子どもの権利条約の認知度について

- 「知っている」の割合が中学校は1%、小学校で3%増加。
(中 32% 33% 小 37% 40%)
- 「まったく知らない」が小学校で3%減少。
(中 67% 67% 小 63% 60%)

❖ B、C.意見表明権について

- 「学校生活で大切にされている」は、中学校は4%、小学校で4%増加。
(中 60% 64% 小 65% 69%)
- 「家庭生活で大切にされている」は、中学校は2%、小学校で5%増加。
(中 73% 75% 小 73% 78%)

❖ I.自己肯定感について

- 中学校は5%、小学校で4%増加。
(中 36% 41% 小 43% 47%)

❖ J、N.「いじめ」について

- 「受けた」は、中学校は約2%減少
(中 15% 13% 小 30% 30%)
- 「したことがある」は、中学校は3%減少、小学校で1%増加。
(中 6% 3% 小 19% 20%)
- 「受けた」「したことがある」ともに平成17年をピークに減少傾向にある。

❖ L.「おとなから心身に苦痛を感じる扱いを受けたことがあるか」について

- 中学校は5%、小学校で4%減少。
(中 21% 16% 小 22% 18%)

❖ O-1.子どもの人権オンブズパーソンの認知度について

- 中学校 1%減少
 (「知っている」が、中 73% 72% 小 81% 81%)

❖ P.相談相手等について

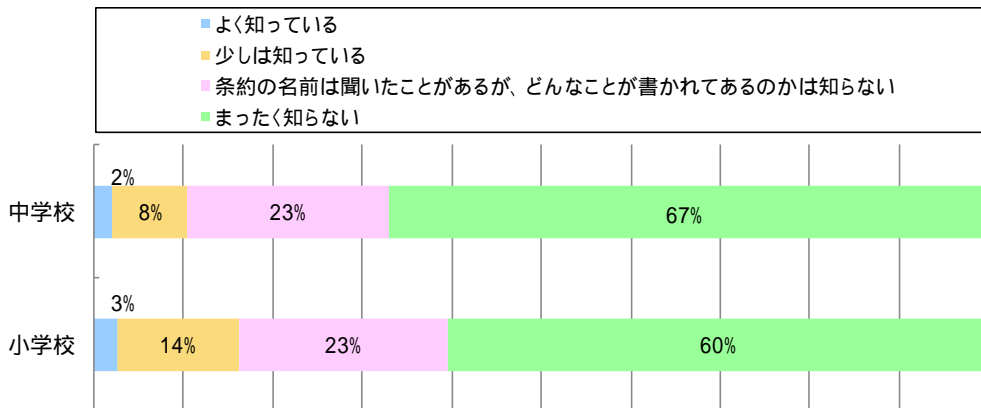
- 前回に引き続き、中学校・小学校ともに「友だち」「親やきょうだい」が多く、これに「学校の先生」が続く。

	中学校		前回	小学校		前回
1	友だち	70%	70%	親やきょうだい	64%	68%
2	親やきょうだい	56%	59%	友だち	58%	64%
3	学校の先生	22%	24%	学校の先生	27%	26%

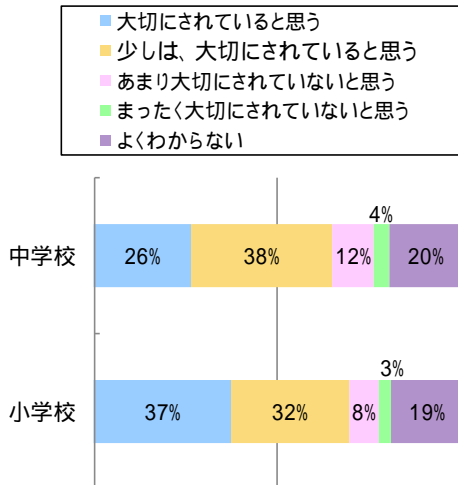
- 今回の調査でも前回と同じく、「誰にも相談しない」が全体の約 1 割となっている。中学校、小学校ともほぼ横ばいである。
 (中学校 8% 7% 小学校 8% 8%)

子どもの権利条約にもとづく実感調査

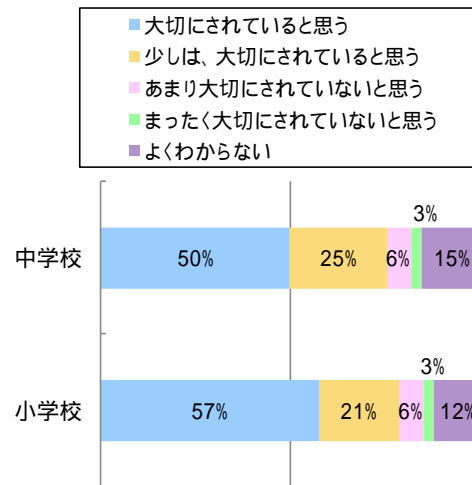
A. 子どもの権利条約について、あなたは知っていますか。



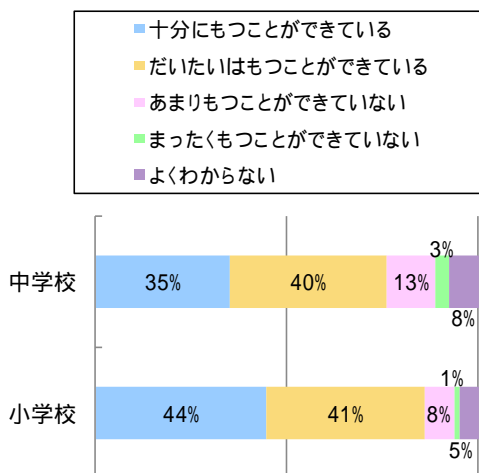
B. あなたの学校生活では、一学期から現在までの間でみると、自分の気持ちや意見を言う権利が大切にされていると思いますか。



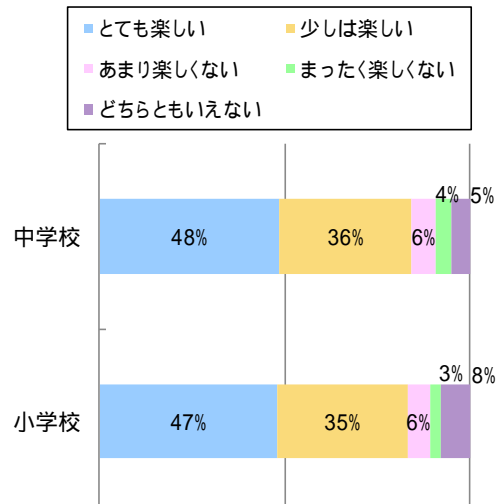
C. あなたの家庭生活では、一学期から現在までの間でみると、自分の気持ちや意見を言う権利が大切にされていると思いますか。



D. あなたは一学期から現在まで、遊びやレクリエーション、心や体を休めるための時間を自分なりにもつことができましたか。

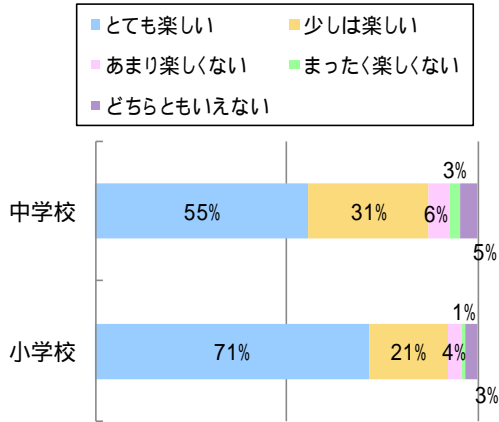


E. あなたは一学期からをふり返って、学校での生活は楽しいですか。

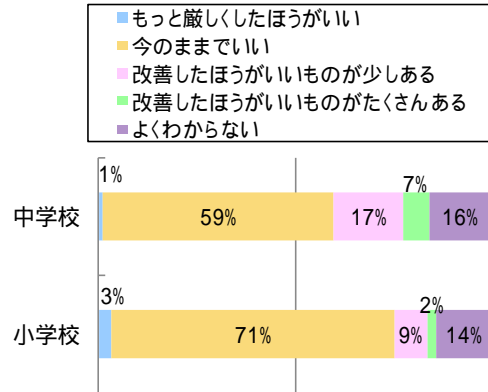


子どもの権利条約にもとづく実感調査

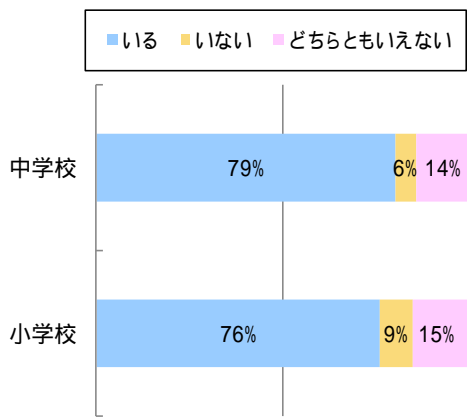
F. あなたは一学期からをふり返って、家庭での生活は楽しいですか。



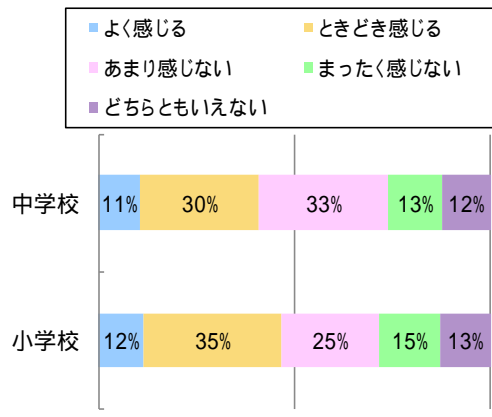
G. 集団生活にはルールが必要です。現在、あなたの学校のルールなどについて、どのように思いますか。



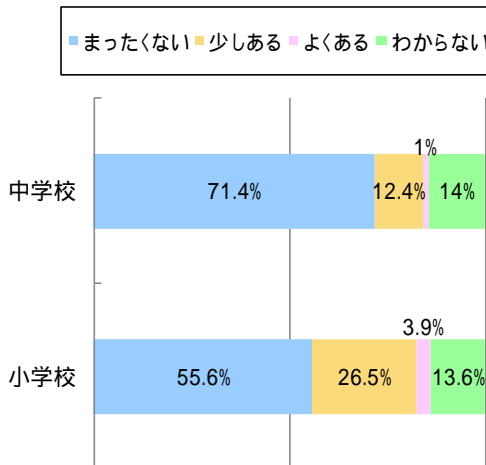
H. 現在のあなたには、悩みなどが話せる「友だち」がいますか。



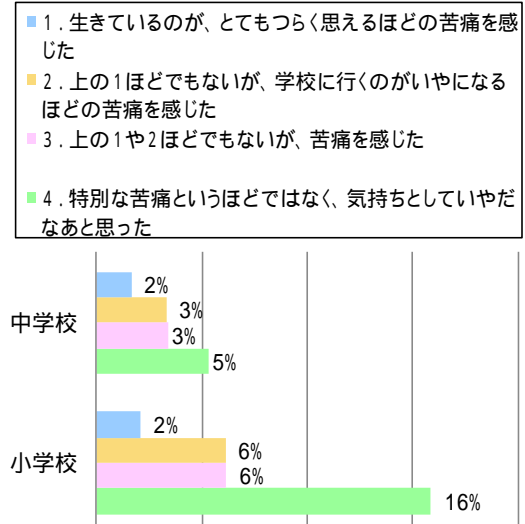
I. あなたは自分のことについて、「いいな」とか「好きだな」とか感じることはありませんか。



J. 一学期から現在までの間で、あなたは、心や体に苦痛を感じるような子どもどうしの「いじめ」を、学校(登下校もふくめ)で受けたことがありますか。

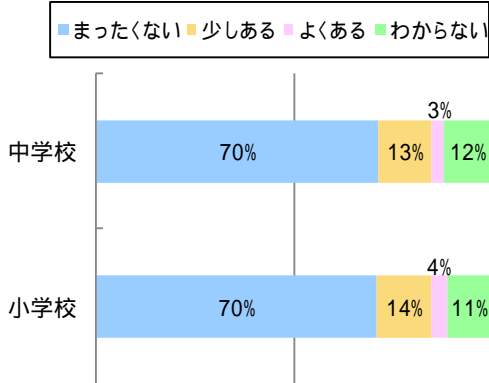


K. (質問Jで、2または3と答えた人だけ答えてください)あなたが受けた苦痛は、あなたにとって次のどれに一番近いですか。



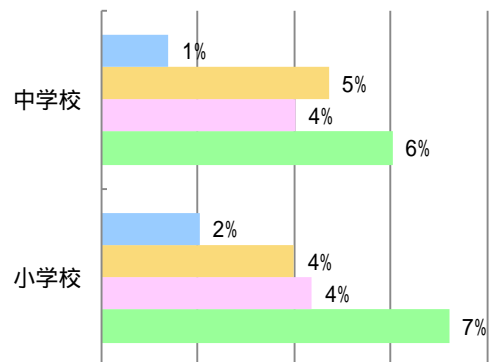
子どもの権利条約にもとづく実感調査

L. 一学期から現在までの間で、あなたは、おとなから心や体に苦痛を感じるような扱いを、家庭や学校などで受けたことがありますか。

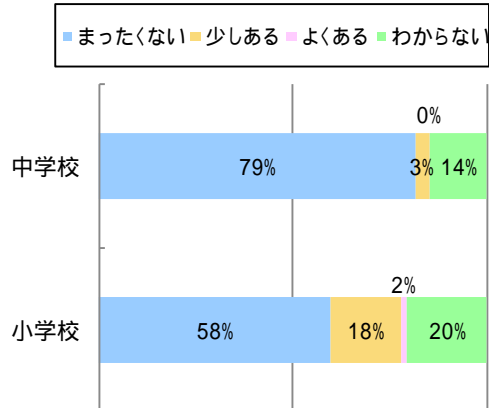


M. (質問して、2または3と答えた人だけ答えてください)あなたが受けた苦痛は、あなたにとって次のどれに一番近いですか。

- 1. 生きているのが、とてもつらく思えるほどの苦痛を感じた
- 2. 上の1ほどでもないが、家にいるのがいやになったり学校に行くのがいやになるほどの苦痛を感じた
- 3. 上の1や2ほどでもないが、苦痛を感じた
- 4. 特別な苦痛というほどではなく、気持ちとしていやだなあと思った

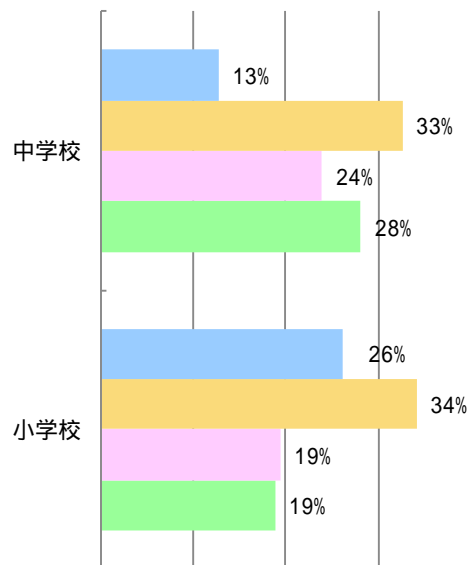


N. 一学期から現在まで、あなたは学校で「いじめ」などをしたことがありますか。

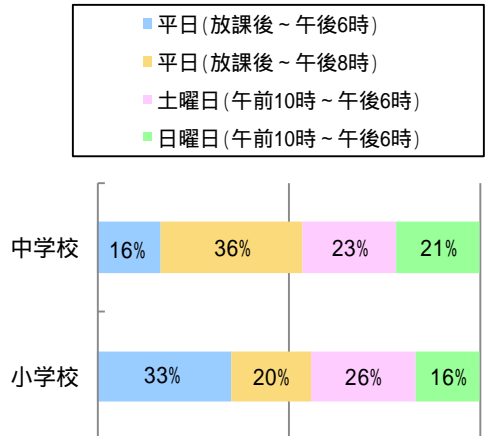


O-1. 「子どもの人権オンブズパーソン」のことを、知っていますか。

- よく知っている
- 少しは知っている
- 名前を聞いたことはあるが、あまり知らない
- まったく知らない



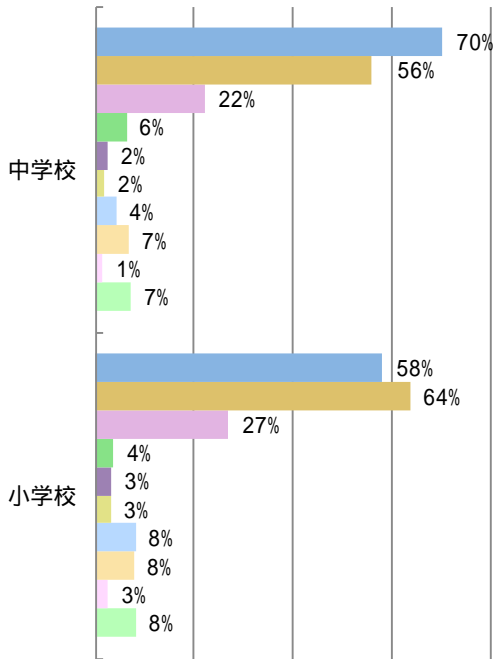
O-2. 川西市子どもの人権オンブズパーソンで相談する場合、どの時間帯が相談しやすいですか



子どもの権利条約にもとづく実感調査

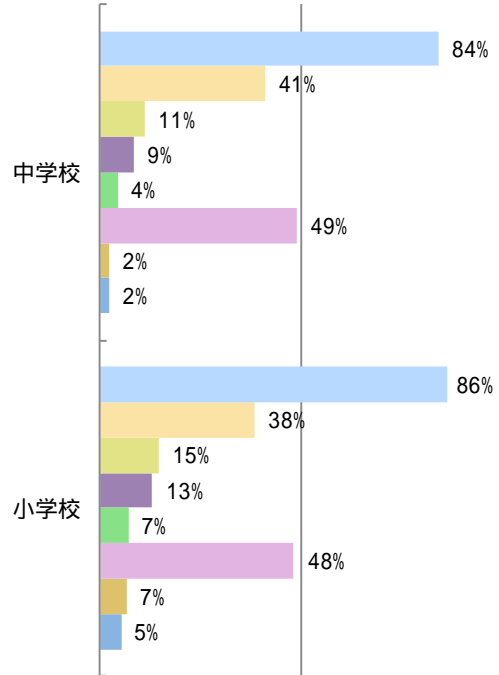
P. あなたは、「いじめ」や暴力などもふくめ、先生との関係、友だちとの関係、家族(親など)との関係などで、つらいこと、苦しいこと、がまんできないことなどがあつたとき、それを解決するためには、だれに(どこに)相談しようと思いませんか。(複数回答可)

- 友だち
- 親やきょうだい
- 学校の先生
- 塾などの先生
- 教育委員会
- 弁護士会などの電話相談
- 川西市子どもの人権オンブズパーソン
- わからない
- その他に相談
- だれにも相談しないと思う



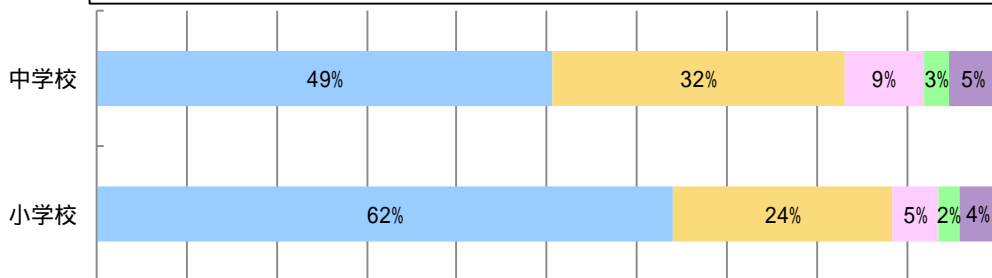
Q. 現在のあなたにとって、学校にはどんな楽しみがありますか。(複数回答可)

- 友だちと話したり遊んだりする楽しみ
- 学校の行事や学級の活動をする楽しみ
- 先生の話の聞いたり先生と話したりする楽しみ
- 授業を受けて勉強する楽しみ
- 自分の意見や考えを学級の人や先生に聞いてもらえる楽しみ
- クラブ活動・部活動をする楽しみ
- その他
- 楽しみは特にない



R. あなたは、学校が休みの土曜・日曜日などの過ごし方について、満足していますか。

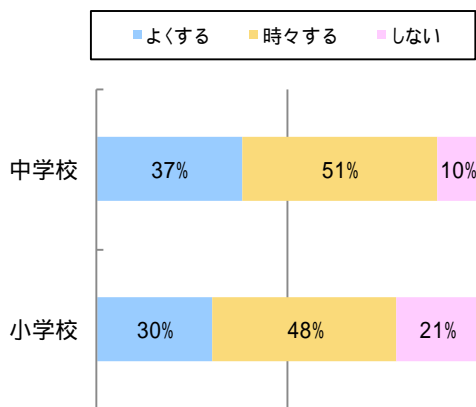
- 満足している
- 少しは満足している
- あまり満足していない
- まったく満足していない
- どちらともいえない



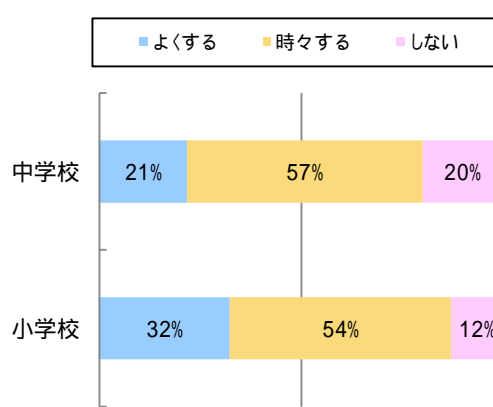
子どもの権利条約にもとづく実感調査

S. あなたは一学期からふり返って、土曜・日曜日などの休日をどのように過ごしていますか。

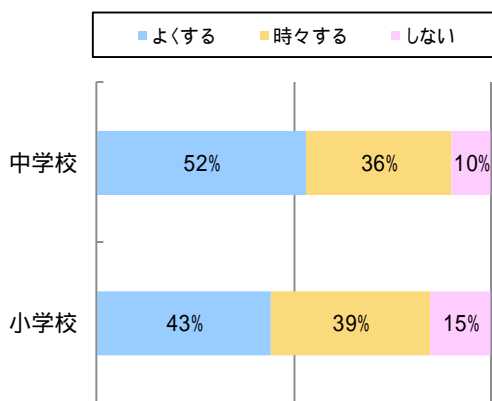
1. 友だちと遊ぶ。



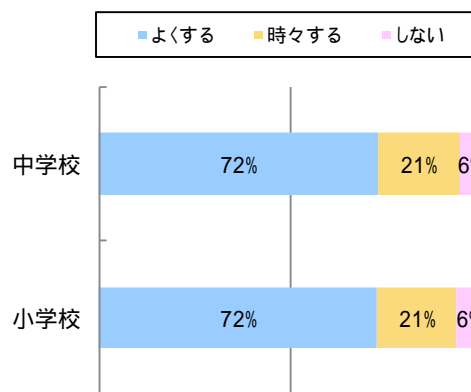
2. 家族とレクリエーションをしたり、家の手伝いをしたりしている。



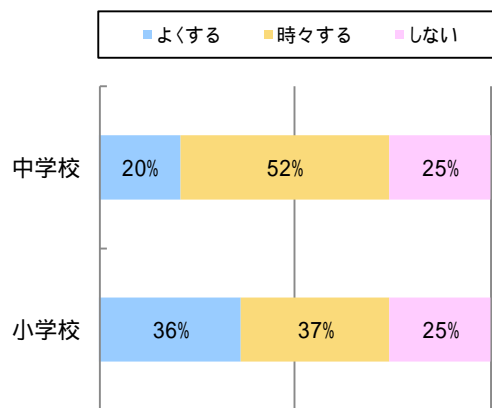
3. 十分すいみんをとるなどして、体を休めている。



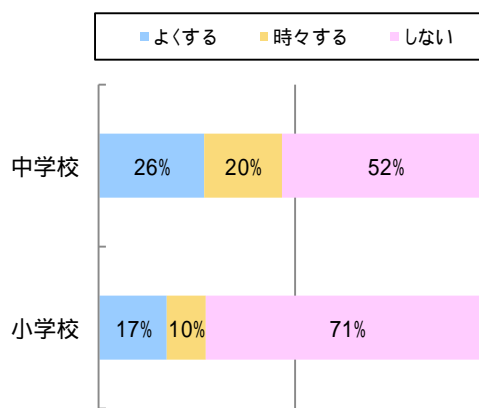
4. 読書(マンガもふくむ)やテレビ・ゲームなど自分の好きなことをして、のんびり過ごしている。



5. 自宅などで学校の勉強をしている。

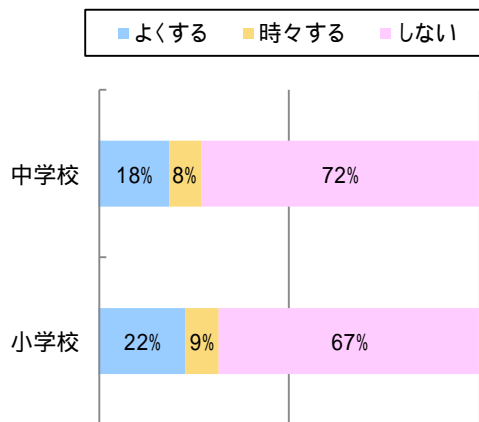


6. 学習塾などに行つて、勉強をしている。

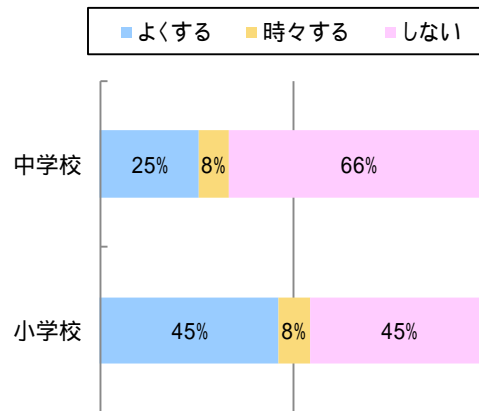


子どもの権利条約にもとづく実感調査

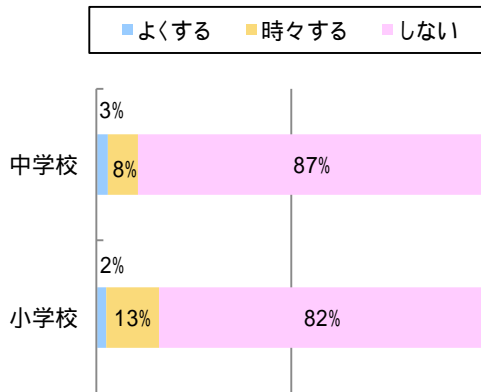
7. 習いごとをしている。(文化活動)



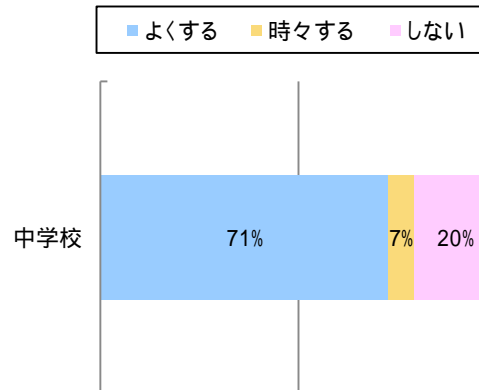
8. 習いごとをしている。(スポーツ)



9. ボランティア活動に参加している。



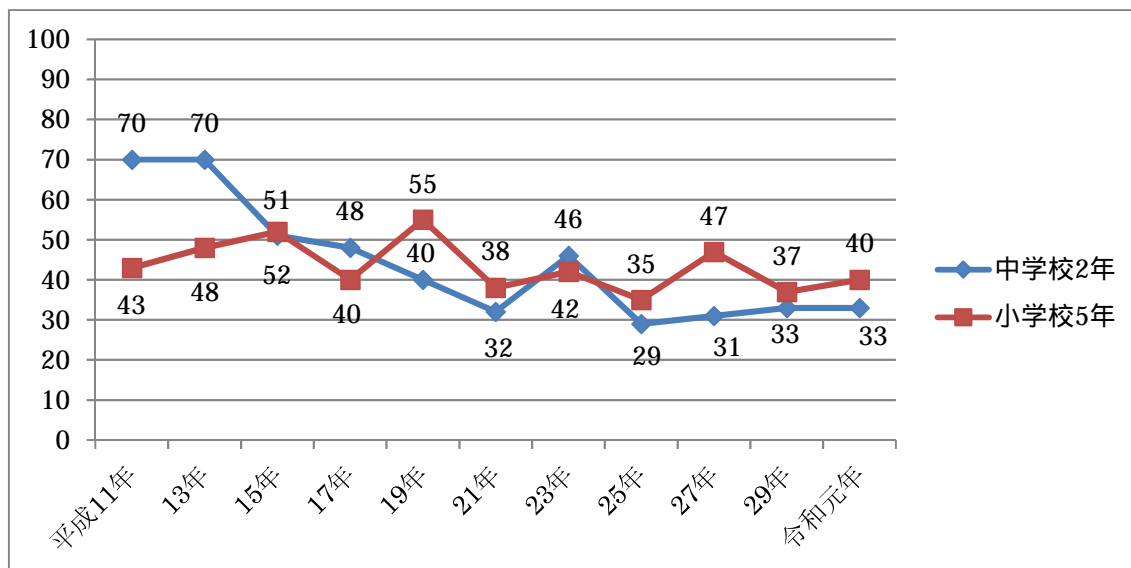
10. (中)学校の部活動をしている。



平成11(1999)年度から令和元(2019)年度までの2年ごとの推移

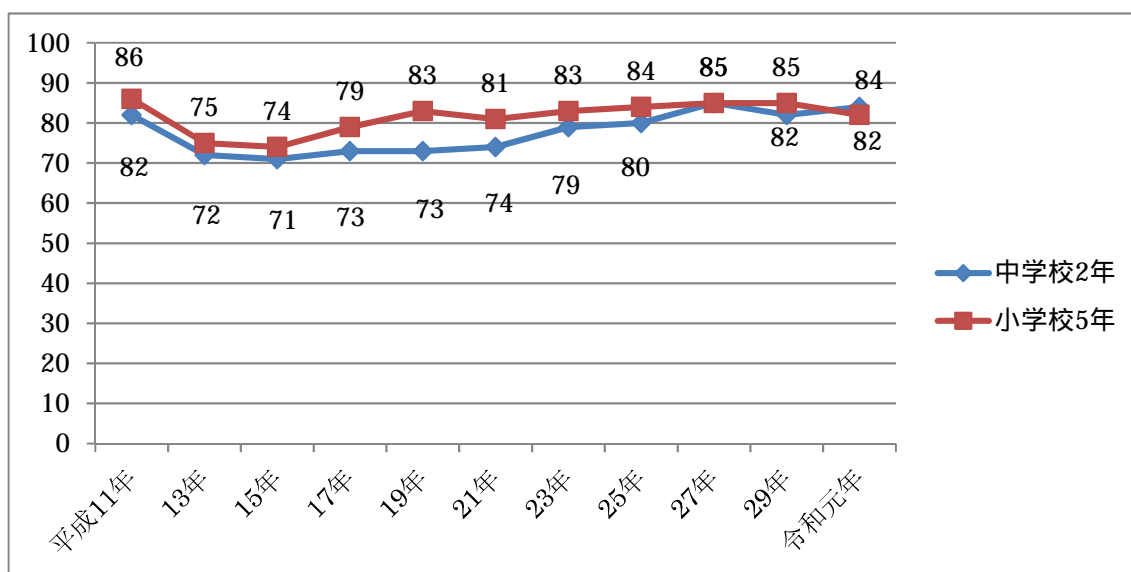
A. 子どもの権利条約の認知率の推移

全体から「名前も書かれてあることも、まったく知らない」と答えた割合を引いた割合(%)



E. 学校での生活が楽しいと答えた割合

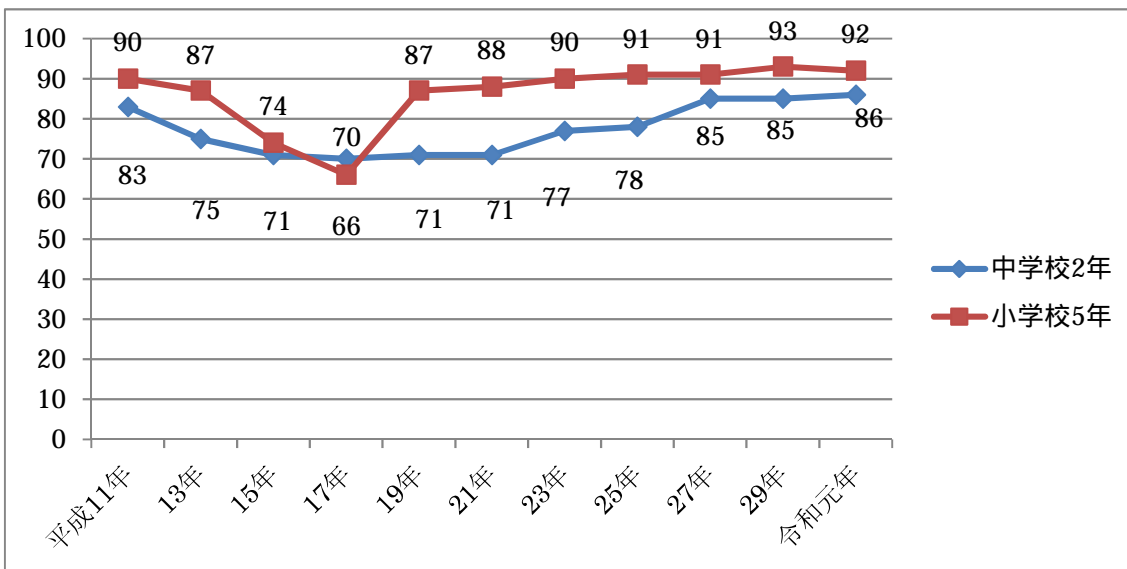
「とても楽しい」「少しは楽しい」と答えた割合を足した割合(%)



子どもの権利条約にもとづく実感調査

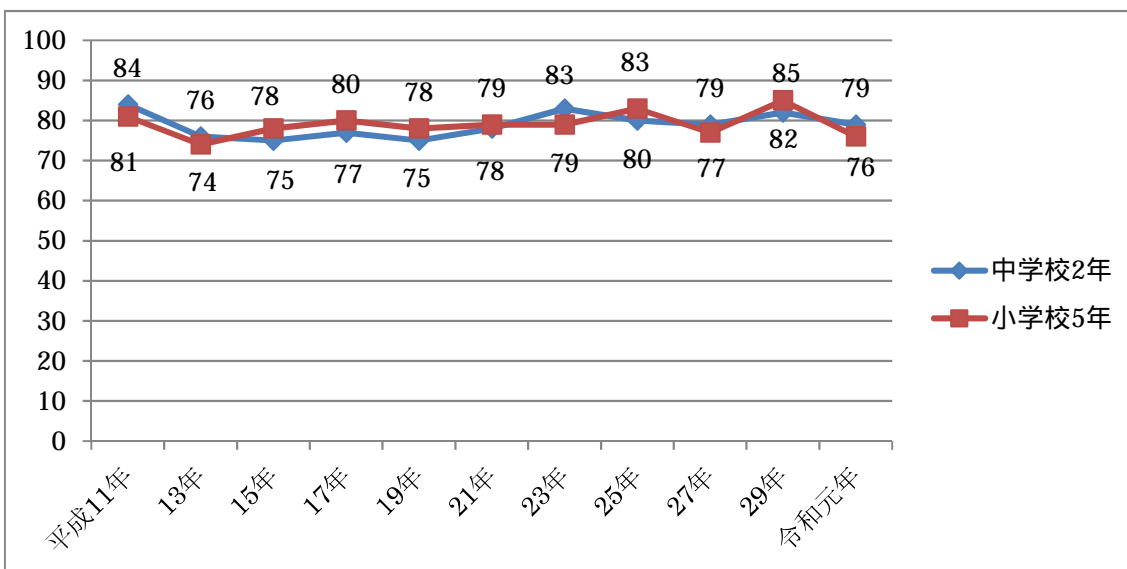
F. 家庭での生活が楽しいと答えた割合

「とても楽しい」「少しは楽しい」と答えた割合を足した割合(%)



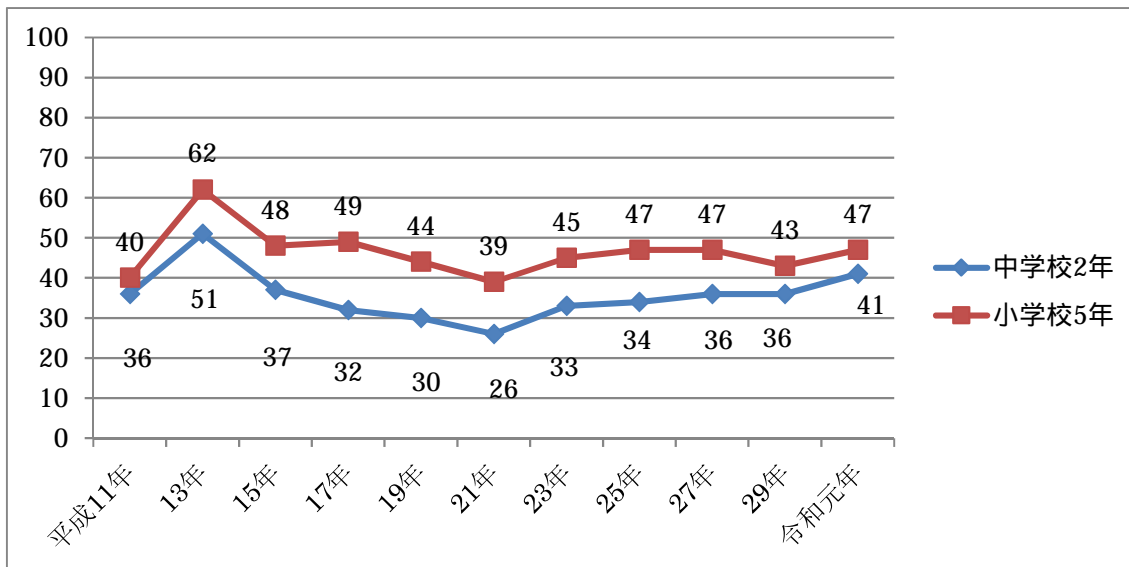
H. 悩みなどが話せる友だちがいると答えた割合

「いる」と答えた割合(%)

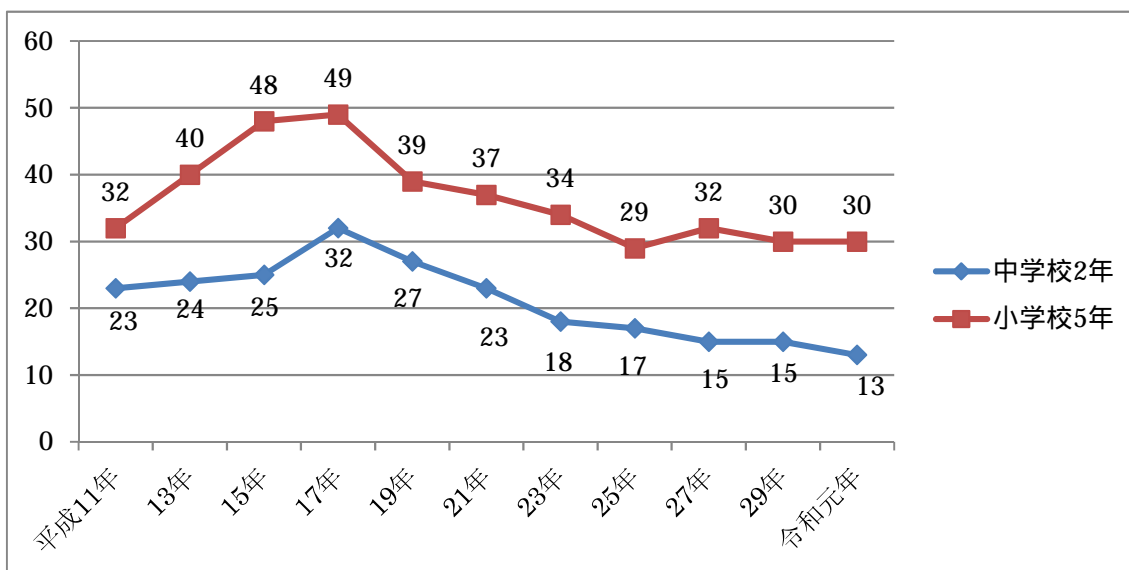


子どもの権利条約にもとづく実感調査

I. 自分のことが「好きだな」と感じることがあると答えた割合
 「よく感じる」「ときどき感じる」と答えた割合を足した割合(%)

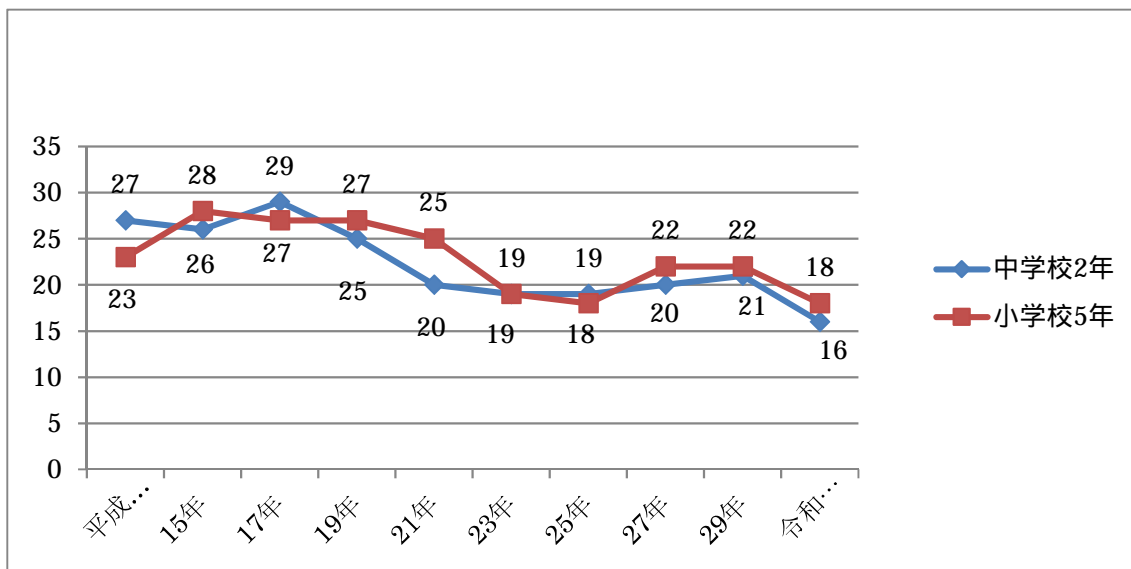


J. 子どもどうしの「いじめ」を受けたことがあると答えた割合
 「少しある」「よくある」と答えた割合を足した割合(%)

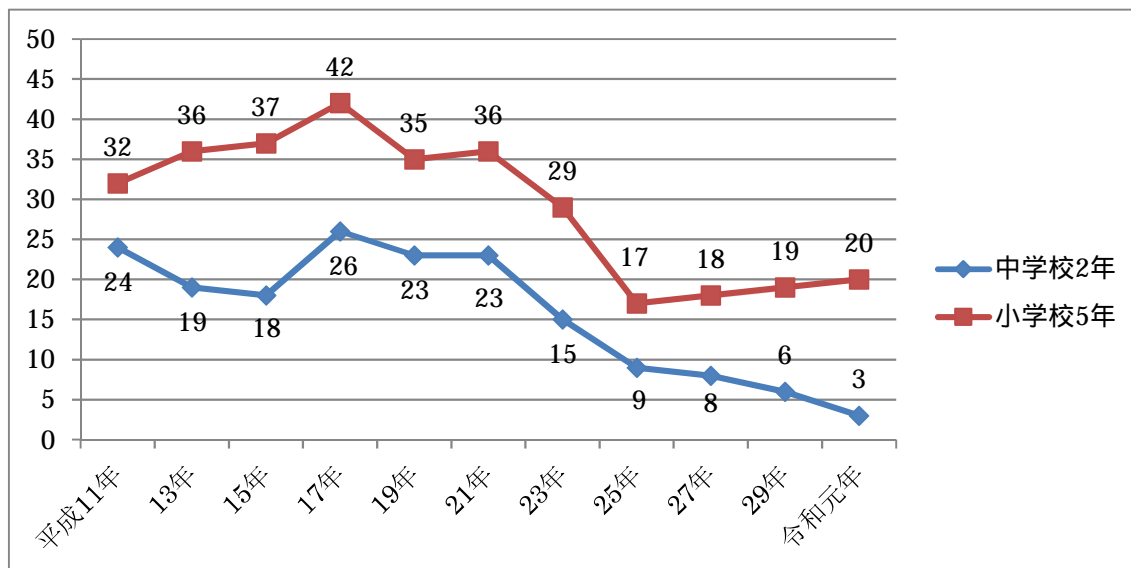


子どもの権利条約にもとづく実感調査

L. おとなから心身に苦痛を感じるような扱いを受けたことがあると答えた割合
「少しある」「よくある」と答えた割合を足した割合(%)



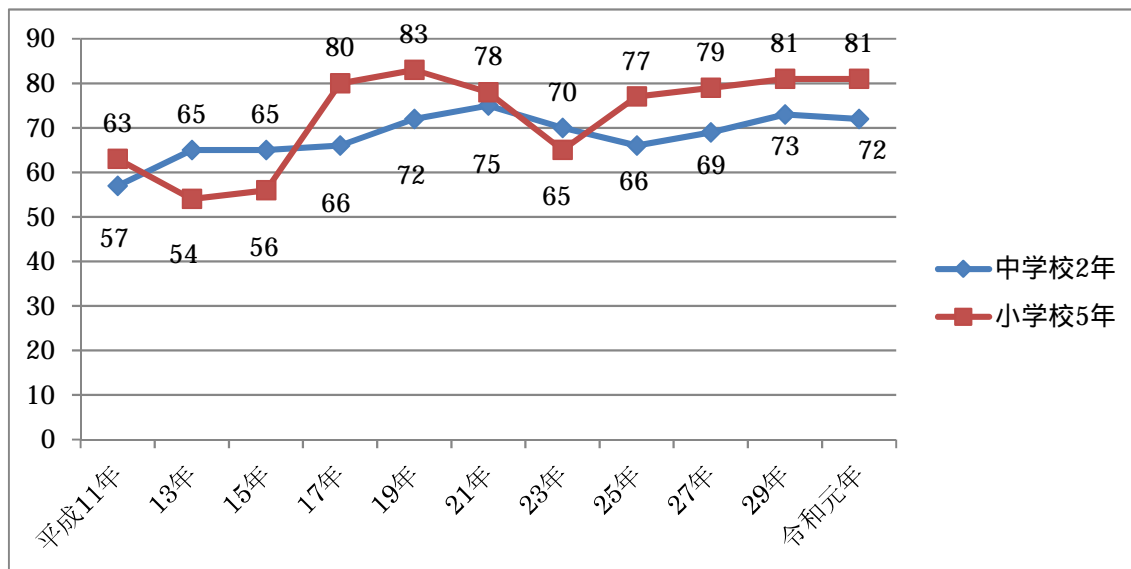
N. 「いじめ」などをしたことがあると答えた割合
「少しある」「よくある」と答えた割合を足した割合(%)



子どもの権利条約にもとづく実感調査

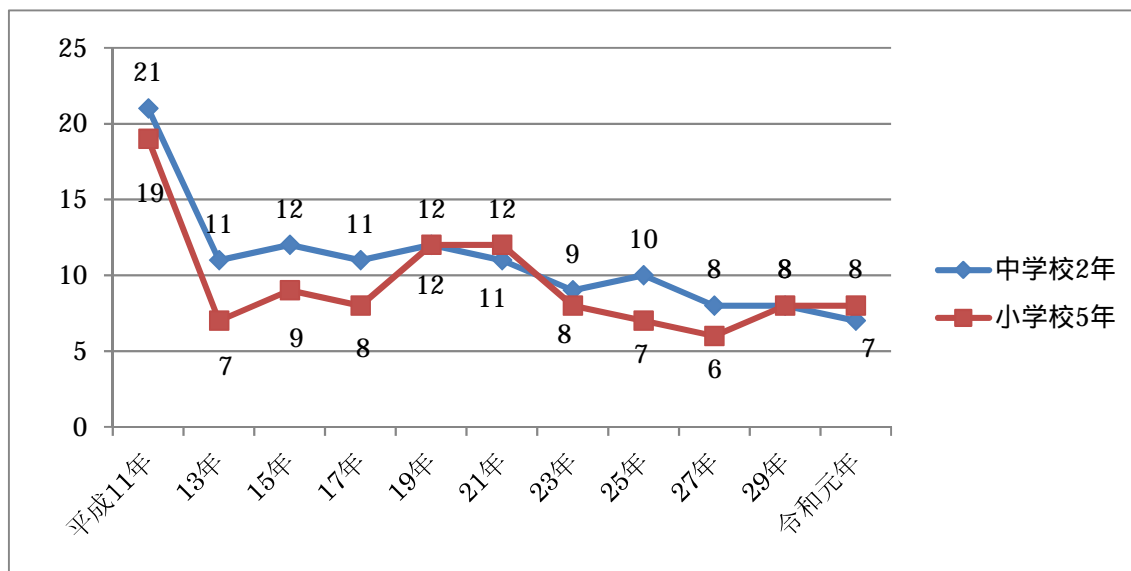
0-1. オンブズパーソンの認知率の推移

全体から「全く知らない」と答えた割合を引いた割合(%)



P. いじめを受けたとき誰にも相談しないと答えた割合

「だれにも相談しないと思う」と答えた割合(%)



オープンアンサー 小学校

G. 集団生活にはルールが必要です。現在、あなたの学校のルールなどについてどのように思いますか。どんなルールをどのように変えたらよいと思うか教えてください。

1. 廊下を走らない (16件)
2. ルールを守れていない人に注意する (9件)
3. シャープペンを許可してほしい (9件)
4. 登校班の在り方を変える・廃止する (9件)
5. いじめをしない (4件)
6. 授業中の私語 (4件)
7. 暴力を無くす (3件)
8. 悪口を言わない (3件)
9. 宿題を減らす (2件)
10. 差別を無くす (2件)
11. 名札をつけないようにする (2件)
12. 休み時間を長くする (2件)
13. 挨拶をきちんとする (2件)
14. 6時間授業を無くす
15. 6年生のやりたい放題の部分を指導する
16. 怒る基準がバラバラ
17. 学校施設の開放
18. ルールを厳しくしない
19. 給食でのマナー
20. クラブ活動の時間を長くする
21. 言葉を大切にす
22. 時間を守る
23. 授業中に遊んでいる人に指導する
24. 授業中のお茶を飲むことを自由にする
25. 信号無視をしない
26. 先生への態度
27. 掃除の時間
28. 体育の時間
29. チャイムを守る
30. 注意深く児童を見てほしい
31. トイレをきれいに使ってほしい
32. 友だち関係
33. 児童の悩みを聞く
34. 発表の仕方

35. 話を聞いてほしい
36. 人にやさしくする
37. 放課後の一輪車の使用
38. 廊下の右側通行を厳しくする
39. 忘れ物のチェック
40. ルールが多すぎる
41. キーホルダーの許可

P. あなたは、「いじめ」や暴力などもふくめ、先生との関係、友だちとの関係、家庭との関係などで、つらいこと、苦しいこと、がまんできないことなどがあつたとき、それを解決するためには、だれに（どこに）相談しようと思いますか。

9. その他の相談相手としてあげられた具体例

1. 祖父母（10件）
2. 従妹（6件）
3. 警察（3件）
4. ペット
5. ネットの友だち
6. 近所の人
7. 2次元のキャラ

10. だれにも相談しないと思う。その理由を書いてください。

1. 迷惑がかかるから（14件）
2. 相談しても解決しないから（9件）
3. 面倒だから（7件）
4. 言いたくない（6件）
5. 自分で解決できる（6件）
6. 知られたくない（6件）
7. 心配されたくない（5件）
8. 話したくても話せない（4件）
9. 信用が無い（3件）
10. 忘れられるから（3件）
11. 意味が無いから（2件）
12. 嫌われたくないから
13. 相談するくらいならゲームをする
14. 相談するのが怖い
15. 相談するほどのことが無い
16. 相談する勇気が無い
17. 相談できない
18. 恥ずかしい
19. 話し合いになるのが嫌

20. 理解してくれない
21. 弱みをにぎられたくない
22. 相談したくない
23. 「うるさい」と言われそうだから
24. 話が長くなる
25. 相談したことがバレると困る
26. 大ごとになるのと困る
27. 問題にしたくない

Q . 現在あなたにとって、学校にはどんな楽しみがありますか。

7 . その他にあげられた具体例

1. 給食 (22 件)
2. 休み時間 (14 件)
3. 読書 (8 件)
4. 得意な教科 (5 件)
5. 図書室に行く (3 件)
6. 野球をする (2 件)
7. 体育の時間 (3 件)
8. 運動をする (2 件)
9. 友だちに会える (2 件)
10. 先生に褒めてもらえる
11. 音楽を聴く
12. プール
13. ピアノの練習
14. パソコンをする
15. バスケットをする
16. 日直
17. トランプ
18. 友だちと遊ぶ
19. ドッチボール
20. テストをする
21. 他学年と話す
22. 家の外に出る楽しみ
23. 掃除の時間
24. 先生の手伝い
25. 席替え
26. ゲーム
27. 久代タイム
28. 絵を描く
29. 駒をする
30. 学校の行事

A large, empty rounded rectangular box with a green border, intended for a survey or report.

S . あなたは昨年4月からふり返って、土曜・日曜などの休日をどのように過ごしていますか。

10 . その他にあげられた具体例

1. 外出・買い物に行く(29件)
2. 宿題をする(7件)
3. 放課後子ども教室(6件)
4. 祖母の家へ行く(4件)
5. ペットと遊ぶ(3件)
6. バasketをする(2件)
7. 好きな物を食べる(2件)
8. ご飯を食べる(2件)
9. 妹の世話(2件)
10. 犬の散歩(2件)
11. 寝る(2件)
12. 習い事(2件)
13. リハビリ
14. 部屋にこもる
15. 一人で遊ぶ
16. ピアノの練習
17. 晩御飯を作る
18. バレーボールをする
19. 日生中央に行く
20. 図書館に行く
21. 釣り
22. ダンスの練習
23. ダラダラする
24. スマホで会話する
25. 実験
26. サッカー
27. 子ども会
28. 学童保育
29. 折り紙
30. YouTube
31. 旅行に行く
32. 団地の掃除
33. ボルタリング

T. 子どもの人権を大切にする（=子どもが大切にされる）ために、おとなも子どももどういうことに努力していくことが大事だと思いますか。あなたの意見を自由に書いてください。

1. 差別をしない（70件）
2. 仲良くする（47件）
3. 会話をする（46件）
4. やさしくする（29件）
5. 相手のことを考える（28件）
6. 暴力をしない（25件）
7. 大切にする（24件）
8. いじめを無くす（23件）
9. 子どもの話を聞く（22件）
10. 協力し合う（22件）
11. 大事にする（22件）
12. 平等にする（22件）
13. 助け合う（18件）
14. 努力する（18件）
15. ボールが使える公園を作る（15件）
16. ボランティア活動をする（14件）
17. 思いやる（13件）
18. 手伝いをする（12件）
19. 虐待をしない（12件）
20. 子どもの意見を聞く（9件）
21. 自分の意見を言う（9件）
22. 嫌なことをしない（8件）
23. 意見を聞く（7件）
24. 楽しく過ごす（7件）
25. 意見を尊重する（7件）
26. お互いの意見を聞く（7件）
27. 挨拶をする（7件）
28. 子どもの気持ちを考える（6件）
29. 自分の意見を大切にする（6件）
30. 子どもを大切にする（6件）
31. 相談する（5件）
32. 勉強する（5件）
33. ルールを守る（5件）
34. 子どもと関わる（5件）
35. 人の話を聞く（5件）
36. 一緒に過ごす（4件）
37. 人の役に立つ（4件）
38. 子どもの意見を大切にする（4件）
39. お互いに大切にする（3件）
40. 比較しない（3件）

子どもの権利条約にもとづく実感調査

41. 相手を思いやる（3件）
42. 意見を大切にする（3件）
43. 手伝いや仕事をする（3件）
44. 教育をする（3件）
45. 子どもの気持ちを理解する（3件）
46. お互いを理解する（3件）
47. 子どものしたいことをさせる（3件）
48. 人権を考える（3件）
49. 子どもの人権を考える（3件）
50. 子どもの話を聞く（3件）
51. 家族の時間を増やす（3件）
52. 親子で楽しめる場所を作る（2件）
53. 人権を大切にする（2件）
54. 地域での交流をする（2件）
55. やりたいことをする（2件）
56. 譲り合う（2件）
57. おとなの言うことを聞く（2件）
58. 怒り方を変える（2件）
59. 休み時間を増やす（2件）
60. 感謝をする（2件）
61. 暴言を吐かない（2件）
62. 大切にする（2件）
63. 大切だと思う（2件）
64. 子どもの意見を聞く（2件）
65. 健康を大事にする（2件）
66. 明るい社会にする
67. 遊ぶ時間を増やす
68. 温かい目で見ると
69. 危ないことをしない
70. いい人になる
71. 命を大事にする
72. 今がんばっていることをがんばる
73. いろいろな場で仕事をする
74. 嘘をつかない
75. 運動する
76. 栄養のある物を食べる
77. 笑顔で楽しい生活をする
78. お小遣いをわたす
79. お互い人間として自覚する
80. お年寄りを大切にすると
81. おとながお手本となる行動をする
82. おとなが子どもを見守る
83. おとなとの関りを増やす
84. おとなは子どもに寄り添う
85. おとなは子どものサポートをする

子どもの権利条約にもとづく実感調査

86. おとなはやさしくする
87. 親に心配をかけない
88. 親の怒り方を変える
89. 親は子を叱った後に謝る必要がある
90. オンブズパーソンに気軽に相談する
91. 関わり合いをもつ
92. 家族が関わる
93. 金を稼ぐ
94. 我慢しない
95. 体を大切にす
96. 感謝されることをする
97. 絆を深める
98. 決めつけない
99. 気をつける
100. 口出しをしない
101. ゲームをさせる
102. けじめをつける
103. 元気になる
104. 健康に過ごす
105. 行動に責任をもつ
106. 行動の優先順位をつける
107. 子育てに力を入れる
108. 子どもが楽しめる物をつける
109. 子どもが悪いことをしない
110. 子どもと協力する
111. 子どもに合った環境作り
112. 子どもに自由や楽しみを与える
113. 子どもに寄り添う
114. 子どもの意見が言える環境作り
115. 子どものことを思って行動する
116. 子どもの楽しみを増やす
117. 子どもの悩みを聞く
118. 子どもはいじめをしない
119. 子どもは自己管理をする
120. 子どもは傷つけない
121. 子どもを気づかう
122. 子どもを苦しめない
123. 子どもを信じる
124. 子どもを見下さない
125. 子どもを理解する
126. このままでよい
127. 最後まで一生懸命育てる
128. 自分の意見が言える
129. 自分の意見をはっきり言う
130. 自分の意見を持つ

子どもの権利条約にもとづく実感調査

131. 自分のしたいことをする
132. 自分のやるべきことをがんばる
133. 自分らしく生きていく
134. 自分を大切にする
135. 社会のルールを守る
136. 自由な場所を作る
137. 自由にさせる
138. 将来の夢を支える
139. 人権を奪わない
140. 親切にする
141. 新聞などでアピールする
142. 信用してもらう
143. 好きなことをする
144. ストレスをためない
145. 生活を大切にする
146. 税金を有効に使う
147. 制限をかけない
148. 先生を評価する
149. 尊重し合う
150. 対等な関係作り
151. お互いに愛し合う
152. お互いに関りを持つ
153. お互いに困らせない
154. お互いに気遣う
155. 楽しいことをして過ごす
156. 煙草を吸いすぎない
157. 頼られる人になる
158. 頼り合う
159. 注意したりする
160. 友だちになる
161. 悩みを打ち明けられるようにする
162. ビールを子どもの前で飲まない
163. ビールを飲めるようにする
164. 人に親切にする
165. 一人ひとりを大切にする
166. 不安を言える環境作り
167. 普通に過ごす
168. 防犯対策をする
169. 法律を守る
170. 褒める
171. 周りにも気遣う
172. 未来のことを考える
173. みんなで遊ぶ
174. 目上の人を敬う
175. やる時は一生懸命する

子どもの権利条約にもとづく実感調査

176. 良い、悪いの判断をする
177. わがままを言わない
178. 挨拶をする
179. 遊ぶ時間をとる
180. 一緒にいる時間を長くする
181. イベントを開催する
182. 今することを考える
183. 家族で交流する
184. 厳しくしすぎない
185. 喧嘩をしない
186. 心を合わせる
187. 心を休ませる
188. 子どもが楽しく遊ぶ
189. 子どもと仲良くする
190. 子どもの意見を実行する
191. 子どもを第一にする
192. 自己中心にならない
193. 自殺などをしないようにする
194. 社会の邪魔なひとにならない
- 195.好きなことを 30分はさせる
196. ストレスの無い生活をする
197. 注意を最低限にする
198. 共に生きる
199. 長生きして幸せに過ごす
200. 人と人との関係を大切にする
201. 街をきれいにする
202. みんなが一つになる
203. 無駄遣いをしない
204. やりたいことをする
205. 楽にできるような空間を作る
206. 分かり合う
207. 自由な時間を多くする
208. うるさく言わない
209. 生き物を殺さない
210. みんなで掃除をする
211. 褒めと指導をバランスよくする
212. 勉強やスポーツを努力する
213. 不満を聞く
214. バランスよく育てる
215. 何でも挑戦する
216. 人権を守って楽しく努力する
217. 人権についておとなが意識する
218. 自分を特別だと思わない
219. 時間を守る
220. 時間を大切にする

子どもの権利条約にもとづく実感調査

221. 子どもを応援する
222. 子どもはおとなに感謝する
223. 子どもはおとなが言ってくれたことを聞く
224. 意地悪なことをしないで、怒られないようにする
225. 子どもは甘えすぎず、おとなは甘やかさない
226. 子どもの助けに気づく
227. 子どもの人権について学ぶ
228. 子どもの権利条約を理解する
229. 喧嘩腰に言わない
230. けじめをつける
231. 切り替えの早い人になる
232. 環境について努力する
233. 親孝行をする
234. 同じ対応をする
235. おとなは強い口調で言わない
236. おとなと一緒にいろいろな活動をする
237. 笑顔で楽しく相手のことを考えて話す
238. 今の時代に対応する接し方をする
239. 意見を押し付けない
240. 生きる権利を守る
241. ゲームの時間を決めてする
242. 子どもの夢を叶えるために相談を聞く
243. 今で十分
244. おとなに反抗的にならない
245. 何でも話せるような関係作り

U. また質問EやFで、「学校での生活は楽しくない」「家庭での生活は楽しくない」と回答した人で、その理由が書ける人は書いて下さい。

1. 先生と合わない(14件)
2. いじめられるから(5件)
3. 勉強が嫌い(4件)
4. 友だち関係が面倒(4件)
5. 無視する人がいる(3件)
6. 暴力をふるわれる(3件)
7. うるさい(2件)
8. 家族の喧嘩を見たくない(2件)
9. 面倒だから(2件)
10. 兄弟喧嘩がある(2件)
11. 親に怒られる(2件)
12. 家族が相手にしてくれない(2件)
13. 6時間目が長い

子どもの権利条約にもとづく実感調査

14. あきた
15. 家で意見を聞いてもらえない
16. 嫌な子に会いたくない
17. いるとしんどい
18. 改善が無い
19. 勘違いで殴られる
20. 教師がうるさい
21. ゲームばかりしていて楽しくない
22. することが無い
23. 楽しいことが無い
24. 苦手な勉強がある
25. 不安がある
26. 勉強が難しい
27. 夜一人になる
28. 悪口を言われる
29. ストレスがたまる
30. 校長と教頭の対処の仕方が悪い
31. 学校は楽しい場所ではないから
32. 家族でゲームができない
33. 宿題がある
34. 差別される
35. 仲の良い友だちが少ない
36. 友だちがいない
37. 体罰を受ける
38. 陰口や嫌なあだ名をつける
39. 歩いて登校するのが面倒
40. 自分の意見を受け入れてもらえるか分からない
41. 教室がうるさくて胃が痛い
42. 学校の行事で楽しいことが無い
43. 学校にいる時間が長い
44. いつも会っているのに、別に話すことも無いから

オープンアンサー 中学校

G. 集団生活にはルールが必要です。現在、あなたの学校のルールなどについてどのように思いますか。どんなルールをどのように変えたらよいと思うか教えてください。

1. 髪型を自由にする (42 件)
2. 風紀面をゆるくする (18 件)
3. 校則をゆるくする (17 件)
4. 靴下の色を自由にする (11 件)
5. 制服を無くす (9 件)
6. みんなが納得できるルールに変える (6 件)
7. 防寒着の着用の仕方 (4 件)
8. 服装のルールをゆるくする (4 件)
9. スマホの許可 (4 件)
10. 無駄なルールを無くす (4 件)
11. 学ランをいつでも脱いでいいようにする (4 件)
12. 買い食いの許可 (3 件)
13. 無言清掃を無くす (2 件)
14. 自由にしてほしい (2 件)
15. 自転車登校 (2 件)
16. 下着の色を自由にする (2 件)
17. 厳しすぎる (2 件)
18. 腕時計の許可 (2 件)
19. もっと校則を厳しくする
20. 無理に仲の悪い人と組ませない
21. 昔のルールが多い
22. 帽子の色を自由にする
23. チェックが厳しすぎる
24. 体操服での登下校の許可
25. 先生が子どもの意見を聞く
26. ストラップの使用の許可
27. 集団生活にとらわれすぎている
28. 個性を殺さない
29. 靴の色を自由にする
30. 学年で言っていることが違う
31. 廊下を走らない
32. レギンスの取り扱い
33. 部活の時間を長くする
34. 全てのルールを見直す
35. 自分の意見や思いが言えない
36. 生徒会でいろいろと決めたい

P. あなたは、「いじめ」や暴力などもふくめ、先生との関係、友だちとの関係、家庭との関係などで、つらいこと、苦しいこと、がまんできないことなどがあつたとき、それを解決するためには、だれに（どこに）相談しようと思いますか。

9. その他の相談相手としてあげられた具体例

1. 先輩（2件）
2. 親戚（2件）
3. 従妹（2件）
4. ネットでの友だち（2件）
5. 祖父母（2件）
6. 警察
7. ペット

10. だれにも相談しないと思う。その理由を書いてください。

1. 相談しても意味が無い（10件）
2. 自分で解決したい（6件）
3. 心配をかけたくない（5件）
4. 面倒だから（3件）
5. 言い出せない（3件）
6. 迷惑をかける（3件）
7. 相談する必要が無い（2件）
8. 自分で解決方法を知っている
9. 人を巻き込みたくない
10. 人に話せることでは無いから
11. 話しにくいこともあるから
12. 話したくない
13. 何と伝えていいのかわからない
14. 納得のいく回答が出てこない
15. 誰もわかってくれないから
16. 相談する気にならない
17. 心配されるのが嫌だから
18. 信じてもらえない
19. 余計にややこしくなる
20. 否定されるのが怖いから
21. 友だちがいないから
22. 情報流出が怖いから
23. 気にしないから
24. 相談できない
25. 相手から哀れに思われたくないから
26. 自分の問題だから

Q．現在あなたにとって、学校にはどんな楽しみがありますか。

7．その他にあげられた具体例

1. 本を読む（9件）
2. 休み時間（5件）
3. 昼ごはん（4件）
4. 友だちと帰る時間（2件）
5. 親友と会う
6. 自主学習の時間
7. 昼休み
8. 掃除の時間
9. 席替え
10. 絵を描く
11. 球技大会
12. 昼食時の音楽

S．あなたは昨年4月からふり返って、土曜・日曜などの休日をどのように過ごしていますか。

11．その他にあげられた具体例

1. 外出・買い物に行く（8件）
2. 部屋の掃除
3. 旅行
4. 生徒会の活動
5. 家族と遊ぶ
6. ピアノの練習
7. 運動

T．子どもの人権を大切に（＝子どもが大切にされる）ために、おとなも子どももどういうことに努力していくことが大事だと思いますか。あなたの意見を自由に書いてください。

1. 差別をしない（33件）
2. 子どもの話を聞く（32件）
3. 子どもの意見を聞く（22件）
4. お互いの意見を言い合う（16件）
5. 人の気持ちを考えて行動する（15件）
6. 人権をたいせつにする（15件）
7. 子どもの意見を尊重する（15件）
8. 会話をする（14件）

子どもの権利条約にもとづく実感調査

9. 自分の意見をしっかり発言する（12件）
10. 助け合う（10件）
11. 子どもの意見を取り入れる（10件）
12. いじめない（10件）
13. 虐待をしない（9件）
14. お互いのことを理解する（8件）
15. 相手の気持ちになる（7件）
16. 子どもの思いを聞く（7件）
17. 大事だと思う（7件）
18. やさしくする（7件）
19. 思いやりを持つ（6件）
20. 意見を尊重する（6件）
21. 意見を言う（5件）
22. 理解し合う（5件）
23. 子どもを大切にする（5件）
24. やさしく聞く（4件）
25. 話を聞く（4件）
26. お互いを認め合う（4件）
27. 意見を聞く（4件）
28. お互いの意見を聞く（4件）
29. 話し合いをする（4件）
30. ルールでしばらない（4件）
31. 相手のことを考える（4件）
32. 楽しむ（3件）
33. お互いに尊重する（3件）
34. 相談できる信頼関係を築く（3件）
35. 子どものことを考える（3件）
36. 人を大切にする（3件）
37. お互いのことを思いやる（3件）
38. 意見を大切にする（3件）
39. 意見を尊重する（3件）
40. 周りを見て行動する（2件）
41. 平等にする（2件）
42. 人の意見を尊重する（2件）
43. 人の意見を聞く（2件）
44. 仲良くする（2件）
45. たくさん話をする（2件）
46. お互いを知る（2件）
47. 先生の話聞く（2件）
48. 積極的に交流する（2件）
49. 自分に素直になる（2件）
50. 自分勝手にしない（2件）
51. 子どもを守る（2件）
52. 子どもだからと言う考えを持たない（2件）
53. 同じ目線で接していく（2件）

54. 意見をしっかりもつ(2件)
55. 子どものしたいことをさせる(2件)
56. 一人ひとりの人間として接する(2件)
57. 助け合う(2件)
58. 人権を大切にする(2件)
59. 子どもの人権を大切にする(2件)
60. 子どもの気持ちを理解する(2件)
61. 子どもの気持ちになって考える(2件)
62. 子ども扱いをしない(2件)
63. 家族との交流を増やす(2件)
64. 思いやる(2件)
65. 相手の気持ちを考えて行動する(2件)
66. 要望を優先しない
67. やるべきことを努力する
68. もっと人権についてPRする
69. みんなでがんばる
70. 見守り間違えると正す。
71. 認め合う
72. ボランティア活動に参加する
73. 人のことを思いやる
74. 人の気持ちを考える
75. 人の命を大切にする
76. 人の意見を受け止める
77. パワハラまがいなことをしない
78. 話を聞かないで決めつけることを無くす
79. どんな人にも話しかける
80. どちらも一人の人間として見る
81. 道徳を学ぶ
82. 地域の子どもと話す
83. 地域での活動を大切にす
84. 他人事にしない
85. お互いを尊敬する
86. お互いにマナーを守る
87. お互いに協調する
88. お互いにいい気持ちになるようにする
89. お互いに相手を敬う
90. 相談する
91. 先生もルールを守る
92. 素直になる
93. ストレスがたまらないようにする
94. 障がいへの差別を無くす
95. 自由に生きる
96. 周囲を見る力
97. しっかりした教育を受ける
98. 子どもを憂鬱にさせない

子どもの権利条約にもとづく実感調査

99. 子どもをバカにしない
100. 子どもを特別扱いしない
101. 子どもの自己肯定感を上げる
102. 子どものことをよく見る
103. 子どものことを一番に考える
104. 子どもの交流の場を増やす
105. 子どもの権利条約を広める
106. 子どもを癒す場所を作る
107. 子どもにいろいろと体験させる
108. 「子どもだから」という考えを無くす
109. 子どもが満足できる環境を作る
110. 子どもにも権力を与える
111. 子どもがおとなをイライラさせないようにする
112. 子どもがおとなに文句を言わない
113. 言葉遣いを正す
114. 個性を大切にする
115. 声をかける
116. 気持ちに寄り添い、理解する
117. 傷つくことを言わない
118. 感情のコントロールをする
119. 考えを言い合える環境作り
120. 親と交流する時間を作る
121. おとなの都合で動かない
122. おとなの言うことを聞く
123. おとなに悩みを打ち明けられる環境作り
124. おとなと子どもの能力差を確認する
125. おとながすぐに怒らない
126. おとなが子どもにやさしく接する
127. おとなが気をつける
128. おとなが意見を押し付けない
129. お互いに安心できるようにする
130. 笑顔で接する
131. 今の環境が良く無い
132. 一緒にいる時間を増やす
133. あまり関わりすぎない
134. 温かく話しやすい家庭を作る
135. 明るく元気に生活する
136. SNS などを利用する
137. 悪いことをしない
138. 冷静に物事を考える
139. メディアなどで伝える
140. 無理に共感しない
141. 胸を張って生きる
142. 普段から話す
143. 人を比べない

子どもの権利条約にもとづく実感調査

144. 一人ひとりの意見を大切にする
145. 一人ひとりが相手の立場になって行動する
146. 人の大切さや尊さを知る
147. 人の人権を大切にする
148. 人の気持ちを分かり合う
149. 人によって態度を変えない
150. 人に八つ当たりしない
151. 否定から入らない
152. 必要なルール以外を作らない
153. 場をよむ
154. 悩みを解決する
155. 悩み事を隠さず相談する
156. 生意気な子どもにおとながしっかり指導する
157. 何もしない
158. 仲良くする
159. 特に頑張る必要はない
160. 手伝いをする
161. 誰でも発言できる社会を作る
162. 楽しいことをして遊ぶ
163. お互いを高め合って生きる
164. お互いの気持ちを分かり合う
165. お互いに仲を深める
166. お互いに対等に接する
167. お互いに人権を考える時間をとる
168. お互いにいがみ合わない
169. お互いに歩みよる
170. 対等な立場で考える
171. 尊重し合う
172. 相談できる人に相談する
173. 全員が納得したルーツや目標を作る
174. 成長を見届ける
175. 心身に苦痛を感じている立場に立って考える
176. 自由に発言できる環境づくり
177. 集団にとらわれない
178. 社会に出て必要な知識を学び伝える
179. 自分を振り返る
180. 自分のことだけを主張しない
181. 自分の居場所を持つ
182. 子どもを見守る
183. 子どもを褒める
184. 子どもを所有物にしない
185. 子どもを区別しない
186. 子どもも発言しやすい環境作り
187. 子ども一人ひとりに合った教育をする
188. 子どもは積極的に意見を言う

子どもの権利条約にもとづく実感調査

189. 子どもは責任をもって行動する
190. 子どもは将来社会に出た時に困らないようにする
191. 子どもはいずれおとなになることを自覚する
192. 子どもばかり保護しない
193. 子どもはおとなを大切に思う
194. 子どもはおとなの事情を理解する
195. 子どもの不満を改善する
196. 子どもの話を聞く
197. 子どもための学校になっていない
198. 子どもの存在を認識し大切にする
199. 子どもの好きなことに、おとなが関与しない
200. 子どもの人権を尊重する
201. 子どもの疑問や価値観をおとなが知る
202. 子どもの意見を真剣に受け止める
203. 子どもの意見をおとなの権力でつぶさない
204. 子どもの意見を受け入れ尊重する
205. 子どもの意見の本質を理解する
206. 子どもにプレッシャーをかけない
207. 子どもにストレスを与えない
208. 子どもが周りの人を困らせない
209. 子どもが発言したり、相談できる環境作り
210. 子どもが相談しやすい環境作り
211. 子どもが精神的に自立する
212. 子どもがしたいことを挑戦する
213. 個性を認める
214. 現行の教育制度を根本的に変えていくべきだと思う
215. 具体的なルールを作る
216. 虐待をしない
217. 価値観を大切にする
218. 家族間での会話を増やす
219. 解決しない
220. 思いやりの心を忘れない
221. おとなを困らせない
222. おとなは子どもの見本になる
223. おとなは意味のあるルールを決める
224. おとなの都合のいいような意見を通さない
225. おとなと子どもの和解をする
226. おとなが関りを持つ
227. おとなが広い心で対応する
228. おとなが子どもに意見を押し付けない
229. いろいろと努力する
230. 嫌な気持ちにさせない
231. 意思表示し実現する
232. 意識を高める
233. 意識改革をする

- 234. 後先を考える
- 235. 意見の交流をする

U. また質問EやFで、「学校での生活は楽しくない」「家庭での生活は楽しくない」と回答した人で、その理由が書ける人は書いて下さい。

- 1. 面白くない(9件)
- 2. 勉強が面白くない(6件)
- 3. 家族と仲良くない(4件)
- 4. 部活動が嫌だから(2件)
- 5. 楽しくする場所ではない(2件)
- 6. 人と話すのは嫌だから(2件)
- 7. 不安やストレスを感じる(2件)
- 8. 面倒
- 9. 定期的にアンケートをする
- 10. つまらない
- 11. 楽しい空間が少ないから
- 12. 組織に縛られている感じで嫌だから
- 13. いろいろと禁止されている
- 14. することが無い
- 15. 自由が少ない
- 16. 怖いから
- 17. 心や体を休めることができない
- 18. 行動が縛られる
- 19. 教師のえこひいきがある
- 20. 学校へ行く意味が分からない
- 21. 学校は楽しくない
- 22. 家族が厳しく、暴力を振るわれることがある
- 23. 親同士の喧嘩を聞くのがつらい
- 24. 親がうるさい
- 25. 周りとお話が合わない
- 26. 学ぶことが無い
- 27. 暴言を吐かれる
- 28. 部活動のやり方に不満がある
- 29. 部活動で嫌な人がいる
- 30. 部活動で居場所が無い
- 31. 暇だから
- 32. 人の気持ちを考えない
- 33. 仲良しがいない
- 34. 父親と喧嘩して口を聞いていない
- 35. 先生が嫌い
- 36. 数年前に家庭内暴力をされたから

子どもの権利条約にもとづく実感調査

37. 信頼できる友だちがいない
38. 授業が面倒
39. コミュニケーションが取れない
40. クラスメイトが嫌い
41. クラスの雰囲気嫌だから
42. 我慢することが多い
43. 学校はいじめがあり家は面白くない
44. 家族がうざい
45. 親がすぐに怒る
46. 親が軽蔑をしている感じがする
47. 学校はいじめがあり、家は面白くない
48. 学校のルールが意味不明だから
49. 怒ってばかりでうざい
50. うるさいから
51. いろいろあるから
52. いじめや家庭のルールがあるから
53. 家ではゲーム以外楽しくない
54. 家での生活が楽しいので、学校が面白くない

質問用紙

実感調査変更点

平成 29 年度の実感調査と令和元年度の実感調査について、以下の点を変更いたしました。

小学校・中学校 共通

○川西市では毎年、小中学生が意見を言う機会のひとつとして「子ども議会」を開催していますが、子ども議会のことを知っていますか。

1. 話し合われている内容もふくめ、子ども議会のことは、よく知っている。
2. 内容もふくめ、子ども議会のことを少しは知っている。
3. 子ども議会の名前は聞いたことがあるが、その内容までは知らない。
4. 子ども議会の名前も内容も知らない。

平成 30 年度で子ども議会が終了したため、質問項目から抹消した。

○川西市子どもの人権オンブズパーソンに相談する場合、どの時間帯が相談しやすいですか。

1. 平日（月曜日～金曜日） 放課後～午後 6 時
2. 平日（月曜日～金曜日） 放課後～午後 8 時
3. 土曜日 （午前 10 時～午後 6 時）
4. 日曜日 （午前 10 時～午後 6 時）

上記項目を追加した。

調査時期 令和元(2019)年度 (令和2(2020)年2月実施)

有効回答数

	回答人数	回答率	対象児童・生徒数
小学校5年生	1,375人	96%	1,433人
中学校2年生	1,145人	92%	1,242人
合計	2,520人	94%	2,675人

* グラフの数字はすべて%です。

* 無回答のある場合や、小数第1位を四捨五入している関係で合計が100%にならないグラフがあります。

(編集・発行 川西市 人権推進課 令和2(2020)年3月)